

(株)晶文社営業部 203(3255)4501 FAX 03(3255)4506 FAX用注文書は別紙で

〒101-0021 東京都于代田区外神田2-1-12 URL http://www.shobunsha.co.jp//西格表

本年もよろしくお願い申し上げまする

2003年 12月19日 配本 案行1

椎名 誠 圏 A4変型上製本・ケース入り 本体 2600 円 ISBN 4-7949-6595-8

奥アマゾンの老漁師。標高四干X-HLのFバット の村、トカケが鳴くメコン川の島、北の果てのままる しの集落……(ソフでも、誰とでも、とらへでも旅坊人 椎名誠が写真と文で描く、風景と人間の物語。

「二の本のタイトルは前作が『風の道雲の旅』というものでしたから

旅する椎名誠の脳裏をよぎった、 忘れがたい風景と人生の一瞬。 心にしみいる24篇の物語。

どうもろれが頭にあってこのような『笑う 風ねむい雲山というものになりました。 旅の写真が圧倒的に多く、しかも野外 が殆どですからとうちみち風だの要だの が関係してくるので、まあ間違いないかな などと思ってかります。『風雲シリーズ』で す。わけは。」 一著者 あとがき むり

属雲シリーズ」(?)既刊はコレです 『風の道 要の旅』森 2524円 G刷

晶文社

'03

12 A

23

日紀



随筆随談選集 ② 東京・戦争・唄・食をめくる56の話

03年13/26 配木 本体2400円 ISBN 4-7949-1793-7

シリーズ第3巻のテーマは"師・友・太" 「吉原へでも行け」「金子光晴と正岡谷と」 「乗り人井上ひさし、「川島雄三流漫出法 徳川夢声、はい柳泉小三治さんの対談は

随筆随談選集 3 大・師・本をめぐる78の話 正同答:金子光雄、微劇人界上の31 川島雄三渡瀬出法 選美清さんは匿名、東京やなすり金/様人装専門/ か行春の一冊 なご 巻末対談 三人の帰近 球内祐三

*用刊東京人。2月8東京人作名上小平路一砖棉竹中! ★第4回配本『いものように墓が開き』は1月30日配本予定